

第29回JOCジュニアオリンピックカップエントリー方法 手順指示書（登録団体用）

今大会のエントリーは、従来通り日本水泳連盟競技者登録管理システム<SWMSYS>によるエントリーを行います。**以下、Windows版SWMSYSによる、手順指示書です。よく御覧の上、ミスのないように申し込んで下さい。**

（尚、申込は、MS-DOS版で行っても問題ございません。）

【確認】登録団体が用意しなければならないフロッピーディスクの枚数は下記の通りです。

- ・ 年齢区分別（10才以下、11～12才、13～14才）に出場する登録団体 **エントリーフロッピーディスク1枚**
- ・ チャンピオンシップに出場する登録団体 **エントリーフロッピーディスク1枚**
- ・ 上記双方に出場する登録団体 **各1枚ずつ計2枚のエントリーフロッピーディスク**

～事前準備～

1. 登録団体情報の確認

大会実行委員会及び関連団体より発送される郵便物は、**登録団体情報内【代表住所】宛に郵送されます。郵便番号も含めて、必ず担当者が確認できる住所の登録をお願い致します。**

【尚、本大会より、追加要項は発送されません。】

2. 表彰で授与される賞状及び記録証は手書きではなく、プリンターによる、リザルトシステムからの直接印刷になっております。その為、所属名がSWMSYS内で登録されている略称名で印字されます。

必要のあるクラブは以下の手順で変更登録して下さい。

尚、販売された当時のWindows版SWMSYSでは、全角6文字しか入力を受け付けません。日本水泳連盟公式ホームページ（www.swim.or.jp）より、最新版のSWMSYSをダウンロードして操作して下さい。

3. まずは、現状のSWMSYSの内容を必ずバックアップしておいて下さい。

『総合初画面』『基本機能』『システム処理』を選択し、『データ保存』を選択。FDを挿入し、ドライブを選択します。右下の『実行』ボタンをクリックします。

4. 『総合初画面』『基本機能』ボタンをクリックします。“略称”項目に、今回の大会に限り、半角12文字まで受け付けます。（メニュー画面上に（全角6文字）とありますが、無視して下さい。）尚、英数字も使用可能です。また、濁点も1文字として数えます。必要のないクラブはそのままにしておいて下さい。

- 5. “電光用略称”項目ですが、従来通り、半角8文字以内としますので、オーバーしているクラブは訂正をしておいて下さい。辰巳国際水泳場の電光掲示板には所属名が半角8文字までしか表示されませんので、表示された際に所属名が半角8文字で理解できるよう、工夫して下さい。尚、英数字も使用可能です。また、濁点も1文字として数えます。実行委員会では、提出されたSWMSYSの情報を原則として修正しませんので、ご了承ください。
- 6. 通常は“略称”項目は全角6文字ですので、エントリー作業がすべて終了しましたら、行程2でとったバックアップファイルで、元の状態へ戻しておいて下さい。
『総合初画面』『基本機能』『システム処理』『保存データ復元』を選択し、保存されているバックアップFDを挿入。ドライブを選択します。右下の『実行』ボタンをクリックすると、データが復元されます。

A 10才以下、11～12才、13～14才年齢区分のエントリーフロッピーディスクを作成します。

- 1. エントリーフロッピーディスクを作成します。
- 2. 『総合初画面』『登録費・設定』を選択し、必要事項を入力します。
『大会コード』...7006602
『プール種別』...短水路
『エントリー制限』...3
『エントリー金額』...【団体参加費】0円
 【個人参加費】1000円
 【リレー参加費】2000円
『使用エントリー-TIME 選択』...**必ず、標準突破記録を入力して下さい。**

短・長水路問わず突破した記録を入力してください。

標準記録を突破していない記録のエントリーは不受理となる可能性があります。

入力が終わったら、右下の『登録設定』ボタンをクリックします。「正常に登録されました」と出るので、『OK』をクリックします。

- 3. 個人種目のエントリー作業を行います。『総合初画面』『基本機能』『競技会エントリー』を選択します。
- 4. 『全エントリー一括削除』ボタンをクリックします。「全エントリーデータのクリアー処理ボタンが押されました。処理を実行しますか?」と出るので、『はい』をクリックします。
- 5. 次に、エントリーを行います。左にある選手ボックスから選手を選択し、出場する種目を選択し、出場する距離にチェックを入れ、**標準突破記録**を入力します。終了したら『実行』をクリックします。「競技会(大会)エントリーは正常に処理されました。」と出るので、『OK』をクリックします。

- 6 . 以上の操作を1選手ごとに行います。
- 7 . **リレーにのみ参加する選手は、『リレーにエントリー』ボックスにチェックを必ず入れて下さい。**
- 7 . 左にある選手ボックスから選手を選択し、『エントリー内容確認』ボタンをクリックし、エントリー内容を確認して下さい。
- 8 . 提出FDを作成します。提出用のFDをドライブに挿入して下さい。
- 9 . 『大会参加データ(FD)作成』をクリックし、右下の『実行』ボタンをクリックします。「競技会(大会)参加個人データのFDへの書き出しを行いますか?」と出るので、『はい』をクリックします。「競技会(大会)参加個人データのFDへの書き出しを終了しました。」と出るので、『OK』をクリックします。
- 10 . 次に、リレーのエントリーを行います。『総合初画面』 『基本機能』 『競技会エントリー』を選択します。
- 11 . 『リレーエントリー』ボタンをクリックします。
- 12 . 種目・性別・クラスコード・距離・**標準突破記録**を入力します。クラスコードは、下記の通りです。**クラスコードを間違えますと、こちらでは判別ができませんので、十分注意して下さい。**
10才以下...01、11~12才...02、13~14才...03
- 13 . 右下の『実行』ボタンをクリックします。「リレーを登録しました。有効なリレーエントリーデータ: 件」と出るので、『OK』をクリックします。
- 14 . 次に提出FDを作成します。上記工程8以降で作成したFDをドライブへ挿入します。リレー用に新たに用意する必要はありません。
- 15 . 『総合初画面』 『基本機能』 『システム処理』 『システム連携:提出』 『リレーデータ作成』を選択します。FDのドライブを選択し、右下の『実行』ボタンをクリックします。「競技会(大会)参加リレーデータを作成しますか?」と出るので、『はい』をクリックします。「競技会(大会)参加リレーデータ作成を終了しました。」と出るので、『OK』をクリックします。
- 16 . 次に、作成したFDの確認をします。
- 17 . 『総合初画面』 『基本機能』 『システム処理』を選択し、『FD内容確認』 『申込みTIME一覧』を選択します。
- 18 . 作成した提出用FDをセットしドライブを選択。右下の『実行』ボタンをクリックします。「競技者の表示が終了しました。」と出るので、『OK』をクリックします。
- 19 . 左にある選手ボックスから選手を選択すると、右側に種目・タイムが表示されます。
- 20 . 次に上方『リレーエントリー』タブをクリックします。
- 21 . 右下の『実行』ボタンをクリックすると、FDの内容が表示されます。
- 22 . 次に、【競技会申込み(エントリーTIME)一覧表】の印刷を行います。
- 23 . 『総合初画面』 『印刷機能』を選択します。

- 24. 『競技会申込み（エントリーTIME）一覧表』をクリックし、個人種目を印字します。
- 25. 『競技会申込み（リレー）データ一覧表』をクリックし、リレー種目を印字します。
- 26. 上記工程25・26で印字された一覧表は、必ず提出して下さい。
- 28. SWMSYSを終了し、『マイコンピュータ』 『3.5インチFD』を開きます。
- 29. 「Teamdt.csv」「RIZARUTO.csv」「RELAYENT.csv(リレーに参加する場合のみ)」の2つないし3つのファイルがFD内にあることを確認して下さい。
- 30. 最後にフロッピーディスクにラベルを貼ります。ラベルには、下記を参考に情報を記入して下さい。必ず、ラベルは貼って下さい。チャンピオンシップとの区別がこちらでは判別できません。

都道府県名
登録団体名
登録団体番号
大会名
年齢区分別エントリー用FD
(重要:必ず記入して下さい)

例

東京都
日本スイミングスクール
13-000
第29回JOC春季
年齢区分別エントリー用FD

B チャンピオンシップ区分のエントリーフロッピーディスクを作成します。

- 1. 年齢区分別エントリー方法を参考に、エントリーフロッピーディスクを作成します。
- 2. リレー要員は、必ず個人種目のエントリー作業中に、『リレーにエントリー』ボックスにチェックを入れて下さい。
- 3. リレーにのみ参加する選手のエントリーの確認を必ずして下さい。
- 4. リレーのクラスコードは、05です。
- 5. 最後にフロッピーディスクにラベルを貼ります。ラベルには、下記を参考に情報を記入して下さい。

都道府県名
登録団体名
登録団体番号
大会名
チャンピオンシップ エントリー用FD
(<u>重要:必ず記入して下さい</u>)

例

東京都
日本スイミングスクール
13-000
第29回JOC春季
チャンピオンシップ エントリー用FD

【重要事項】

大会実行委員会より発行される追加要項等の文書は、

SWMSYS内、登録団体情報内【代表住所】宛に郵送

されます。郵便番号も含めて、必ず担当者が確認できる住所の登録をお願い致します。

該当項目の未入力、誤入力によって重要文書が届かなかった場合でも、当実行委員会は一切の責任を負いかねますのでご注意ください。

競技会エントリーには、必ず

公式・公認記録会において該当期間中に突破した、正式な突破記録を入力

してください。

記録の未入力や、正式突破記録を入力していなかった場合、システム上、受付出来ず、プログラムに反映されない場合がございますのでご注意ください。

本大会のリレークラスコードは、

10才以下...01、11～12才...02、13～14才...03、CS...05

となります。

年齢区分別エントリーと、チャンピオンシップエントリーは

必ず別フロッピーディスクにて申し込む

ようにお願いします。

同一フロッピーディスクに、両エントリーが混在しておりますと、システムが正常に受付出来ず、プログラムに反映されない場合がございますのでご注意ください。

【提出資料の確認】

- | | |
|--|-------------|
| 1. 提出用エントリーフロッピーディスク | 必要枚数...最高2枚 |
| 2. 登録団体大会申込書 | 4枚 |
| 3. SWMSYSから印刷された競技会申込(エントリーTIME)一覧表に、
年齢・学年・責任者名記載、押印の上 | フロッピーディスク毎 |
| 4. 保護者の同意書(中学生以下) | |
| 5. 申込金 | |

医師の診断書は必要がなくなりました。

【エントリーの事前確認について】

各登録団体（チーム）で申し込んだエントリー情報を日水連のホームページ上で確認してください。
尚、エントリー情報は、エントリータイムによるランキング形式で表示されます。

（財）日本水泳連盟公式ホームページ <http://www.swim.or.jp>
ホームページでの確認期間 3月3日（土）・4日（日）

もしも、申し込みしたエントリーと違いがあった場合は、エントリー申込時にS W M S Y Sより印刷し実行委員会へ提出した『競技会申込一覧表』を用いて、用紙余白に訂正箇所を明記の上、日本水泳連盟大会J O 実行委員会宛にF A Xしてください。

（財）日本水泳連盟 F A X 03-3481-0942

F A Xに印字された受信時間記録が、3月4日（日）分までを有効とし、以降に到着した訂正申込は、大会プログラムに反映されませんのでご了承ください。